



この「まちづくりニュース」は、京成小岩駅周辺地区のまちづくりについて、皆さまに広くお知らせするために、地区内の全戸に直接配布しています。また、地区外にお住まいの地権者の方には、郵送でお届けしています。

まちづくりに向けて協議を進めています！

平成21年10月に発足しました「京成小岩駅周辺地区まちづくり協議会」では、これまでに6回の活動を行い、様々な検討と議論を重ねてまいりました。

新たな年を迎え、まちづくりニュース第3号では、前回の第6回まちづくり協議会の報告と、これからの取組みに向けて、これまでの協議会活動の概略を振り返るとともに、今後の予定をお知らせします。



第6回まちづくり協議会のようす…

平成22年11月18日(木)に、第6回京成小岩駅周辺地区まちづくり協議会が開催されました。以下の3つのテーマについて、区からの報告をもとに、意見交換を行いました。隣の高砂駅周辺の状況や京成小岩駅のホーム幅の検討方法、側道等の整備による影響範囲などが報告されるとともに、協議会としての京成小岩駅周辺地区まちづくり構想案の作成が提案され、参加者全員の熱の入った協議が行われました。

京成本線連続立体化事業の進捗状況

(報告内容) 京成本線立体交差化の検討区間／成田新高速鉄道／連立事業の進め方
／京成小岩駅のホーム幅の考え方

(主な意見) ・高架化のメリット、高架にする目的を改めて確認したい。

・高架化になることで、暮らしやすい環境づくりができることも認識できた。

立体化事業に伴う課題

(報告内容) 公共施設の整備／駅舎のバリアフリー化に伴う周辺への影響
／駅周辺商業の活性化と住宅地の環境確保

(主な意見) ・バス停は、幹線道路や駅から近いところが良い。

・線路の仮線は、北側につくるのか？

・駅舎のデザインは、環境に配慮した美しいものにして欲しい。



今後の協議会の進め方

(報告内容) 今後のスケジュール／京成小岩駅周辺地区まちづくり構想案の策定

(主な意見) ・将来に向けて、若い世代の人たちにも議論に入ってもらいたい。

・まちの全体像がイメージできる総合案を検討する必要がある。

これまでのまちづくり活動の経過

平成 21 年 10 月 13 日

協議会会員の公募

駅周辺地区内（約8ha）の土地建物所有者・店舗経営者・居住者等を対象に、新たにメンバーを公募し、54名の方が応募されました。

平成 21 年 10 月 30 日

第 1 回 協議会開催

これからの検討に向けて、京成本線連続立体化事業の進捗状況を確認し、これまでのまちづくり活動（地域懇談会・まちづくり検討会の経緯）のおさらいを行いました。

主な意見

【立体化事業とまちづくり】

- どうして、京成小岩駅の立体化が必要なのか？
- 商業を活性化したい人もいれば、閑静な住宅地を望んでいる人もいる。
- 駅前広場には、警察・消防・防犯等に係る活動拠点が必要である。

【協議会の進め方について】

- まちのあり方を考えるために、検討会の議事録を見たい。
- 検討会で作成した「まちづくり構想案」があるが、原点のゼロベースから検討・整理を行うべきである。

平成 21 年 11 月 19 日

第 2 回 協議会開催

このまちの魅力、将来への希望、現在の課題点など「まちへの思い」について意見交換し、その整理をしました。

【まちの良いところ】

- 住環境を主題としたまちづくりで、静かなまち、今のまち並みを残したい。
- コンパクトな中に、生活必需品がそろっている。
- 人との係り合いがあるまちである。

【まちの課題】

- 道路が狭い ⇒バリアフリー、歩行者のためのまちづくり
- バスが危険 ⇒バス停の位置変更、広い駅前広場は不要？
- 商店街が弱い⇒若い人にとって魅力があり、年齢を超えて楽しめるまちに

【協議会の進め方】

- 京成小岩のまちのことをもっと知りたい。
- 情報はオープンにして共有化を図るべきである。
- 立体化とまちづくりの関係が、よく分からない。
- 何度も検討を重ねて作成された検討会の「まちづくり構想案」をタタキ台として活かした方が良い。



平成 21 年 12 月 9 日

第 3 回 協議会開催

まちの成り立ちと、高架化された駅周辺のまちに関する事例について学習し、意見交換を行いました。

【まちづくり案の検討に向けて】

- 具体的に目指す方向性が見えてくるコンセプトをつくるべきである。
- 毎回、目標を設定し、議論を積み上げていく方が良い。

【まちの将来像・魅力づくり】

- 歩行者の安心・安全を考えたまちづくりを目指したい。
- 閑静なまちの良さを守りたい。
- 風俗営業の禁止や高さ制限等の建築制限も検討した方が良い。
- 地域にふさわしい駅前広場を検討すべきである。



第3回協議会のようす



平成 22 年 1 月 28 日

ニュース第 1 号発行

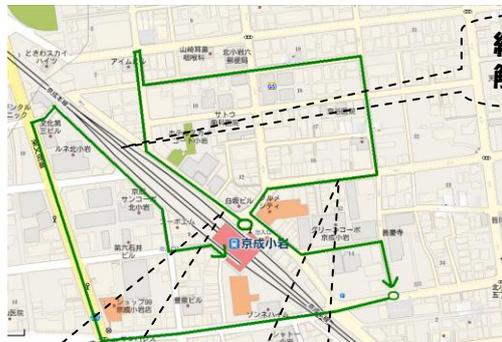
- ・協議会設立のお知らせ、京成本線連続立体化事業の進捗状況、協議会の開催結果報告、これまでのまちづくりの取り組み

平成 22 年 2 月 6 日

第 4 回協議会開催

【まち歩き会】

京成小岩駅周辺地区内を徒歩で巡り、まちの問題点や課題を再認識しました。



線路による南北分断が解消されて欲しい。



まち歩きル

駅前広場は、こじんまりと綺麗になればいいなあ～。

歩道が狭く、車椅子では通りにくそう…。

長い間住んでいたが、新たな発見があるもんだ！

平成 21 年 3 月 14 日

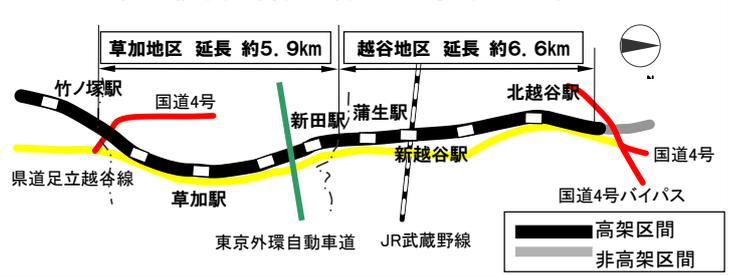
第 5 回協議会開催

【バス見学会】

鉄道連続立体事業の先行事例研究として、東武伊勢崎線の新越谷・蒲生・新田・竹ノ塚の各駅の周辺などを視察しました。

鉄道の高架化にあわせて、駅周辺が整備され賑わいを見せているところや、鉄道の高架化のみで駅周辺はほとんど変わっていないところ、駅前広場が広くて人が閑散としている印象を受けるところなど、それぞれの状況を肌で感じました。

東武伊勢崎線立体交差事業の概要



平成 22 年 1 月 28 日

ニュース第 2 号発行

- ・まち歩き会及びバス見学会の開催結果報告
- ・今後の協議会活動について

平成 22 年 7 月 16 日

第 6 回協議会開催

京成本線連続立体化事業の進捗状況及び立体化事業に伴う課題等の説明後、意見交換（詳細は表紙に掲載）

■ これからの協議会活動の予定

これまでの協議会での意見交換により、まちづくりの方向性が少しずつ明確になってきました。京成本線の高架化による周辺建物への影響範囲も、おおよそですが想像できるようになってきています。

今後は、これまでの議論をまとめた「まちづくり構想案」の作成に向けた取り組みを進めていきます。

●今後のスケジュール

23年/1月	2月	3月
第7回協議会 まちづくり構想案の作成に向けて	第8回協議会 まちづくり構想案のまとめ	「まちづくり構想案」の策定！

京成小岩駅周辺地区の地権者や住民の方々への情報発信

< 将来に向けた「まちづくり構想案」を一緒に考えましょう！ >

京成小岩駅周辺地区は、耕地整理により、まちが整備された歴史があります。そして、その後の京成小岩駅の開業を契機に、徐々に店舗等が増え、現在のまちの姿ができあがってきました。



そういった視点からも、鉄道高架化を契機として、現在の地区が抱える課題を解決すべく、将来のまちづくりを考えています。さらに暮らしやすいまちへの指針となるような、「まちづくり構想案」の作成に向けて、皆さまとともに議論を深めていきたいと思ひます。

< より多くの方のご参加をお待ちしています！ >

京成小岩駅周辺地区まちづくり協議会では、一人でも多くの方のご意見を参考に、その活動を進めていきたいと考えています。『自分たちのまちは、自分たちの手で！』を合言葉に、まちづくり活動に参加してみませんか？

■ 次回協議会の開催予定

日時：1月27日（木）午後7時より
会場：北小岩コミュニティ会館（集会室第5・6）

■ 皆さまへのお願い

京成小岩駅周辺地区のまちづくりへのご意見・ご要望・ご不明の点などがございましたら、下記の連絡先にお気軽にご連絡ください。



傍聴は自由です！



編集・発行／江戸川区 都市開発部 市街地開発課 推進係

連絡先／TEL. 03-5662-1102（直通）

☞区ホームページ(<http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>)には、

「京成本線立体化と周辺まちづくり」のコーナーがあります。